

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 致遠会	代表者	野濱 哲二	法人・ 事業所 の特徴	民家を改装した単独型事業所であり、和みやすい落ち着いた雰囲気の中で生活して頂いています。他事業所に比べ手狭感はありませんが逆により身近に寄り添えるケアが実践できるという強みになっている。
事業所名	サンハイツ小江原	管理者	五反田 斉史		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	人	1人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	なし		月1回の定例会議で意見の集約・改善点の検討を行っているので良いのではないかと	・ボランティアとして地域の方を取り込めるようにする ・評価しづらいのでわかりやすい項目にした方がよい
B. 事業所のしつらえ・環境	なし		不審者扱いされるのでは？という思いがあるのでつかつには入っていけない。何かイベント的なものがあれば入りやすい。	地域の方を取り込め安いイベントを企画する。
C. 事業所と地域のかかわり	なし		自治会行事への参加が増え関わりが密になっている。ただ、小規模多機能事業所としての周知が足りない。介護相談窓口の貼り紙をしてはどうか。	小規模多機能事業所としての周知を図る。介護相談窓口の貼り紙をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	なし		住んでいる地域の敬老会へ参加しているなど素晴らしい取り組みがある。	参加できる行事にはできるだけ参加してもらう
E. 運営推進会議を活かした取組み	なし		個人情報の問題があるから、この場での事例検討はできない。	地域行事との連携を深めるよい機会となっているので継続していく
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練への地域住民の参加を促す	なかなか参加して頂くまでに至ってない。	非常災害時、避難誘導後の見守り役としてお願いする為にも日頃の訓練から参加して頂き、また自主防災組織との連携も必要	チラシ配布など周知に努め参加を促して行く。運営推進会議や地域の自主防災組織へ参加する事で連携・交流を図る